




住宅資材
メーカー

経営層の悩みをマッスルスーツ®で改善！重労働による作業効率低下と従業員の休職率を同時に改善

 **勝田産業株式会社**
勝田産業株式会社
(東京都昭島市)
代表者 : 代表取締役 勝田 優
本社所在地 : 東京都昭島市東町3丁目6番31号NSビル
工場 : 飯能工場
埼玉県飯能市芦刈場364番地10



高井 敏晴 氏
取締役統括部長



飯能工場で働く従業員の方々

少子高齢化社会へむけ「省力化」を推進する住宅資材メーカー

勝田産業株式会社は昭和21年に創業した70年以上の歴史のある住宅資材メーカーです。企業理念で「誠実なる和をもって、知的に職務を遂行し、顧客に喜びを与え、広く社会に貢献し、己の発展に帰す」と掲げ、時代のニーズを敏感に察知し、独自の「省力化工法」を軸に環境対応型企业として進化を続けています。この「省力化」とは、通常1週間以上かかる現場大工による戸建てパネル組み立てを1日で完了できる仕組みで、同時に大工による技術差異ができるだけ出ないようにしています。

2020年に向けて住宅需要が高まっており、その資材メーカーである勝田産業が担当する物件数も増加しています。そのため工場はフル稼働しており、平均20~25kgパネルの組み立てや運搬における従業員の身体への負担は経営層の課題の1つでもありました。

慢性的な“腰痛対策”のためマッスルスーツ®の綿密な導入計画を立案

勝田産業では、工場内でどうしても機械化ができない作業があり、従業員への身体の負担が大きく、それが休職の原因になっているという課題を抱えていました。「あるメディアがマッスルスーツ®を取り上げていて、社長とともに興味を持ったのがきっかけです。その1週間後にはもう実機を見せて頂きました。そこで試着をして、確実に作業負担軽減になると実感しました。腰痛で悩むスタッフの身体を守る点と、経営の立場として休職による企業へのダメージを減らす点の、両方への対応策になると直感しました。」

工場では、1日中同じパネルを作る作業があり、その過程にある20kg前後のパネル持ち上げ作業は、1人のスタッフが担当しています。1日中繰り返すその作業は身体への負担が大きく、疲れから作業効率が落ちてしまうこともありました。そのため、この作業ではマッスルスーツ®を装着することし、作業時間内で装着するよう指導し「習慣化」していきま



「マッスルスーツ®を使用することで、翌日に疲れを持ち越さず朝の目覚めが良くなったといった意見も出ています。腰痛による休職は課題でしたが、半年間でゼロに激減しました。」

勝田産業株式会社 取締役統括部長 高井 敏晴 氏

した。「当時のスタッフの半数が使用できる
よう10台導入しました。その後約半年間
を検証期間と定め、時間帯は問わず疲れ
を感じるときのサポーターとして使うよう
指示したところ、スタッフの平均使用時間
は約2時間でした。現場からも効果があ
るという声があがっています。」

従業員の満足度向上に成功

導入当初はパネル組み立て工程でマッスルスーツ®を使用していました。平台で
パネルを持ち上げ、積み上げる作業では
約30kgのパネルをスタッフ1名で扱うため、
マッスルスーツ®が作業負担軽減に役立
ちました。「マッスルスーツ®を装着して作
業を始めてから、翌日の朝の目覚めが
良くなりました。腰痛で2週間に一度は
治療に行っていました。もう今では行か
なくて済むようになりました。(工場スタッ
フ)」このように従業員の身体を守る対
策を講じている勝田産業では、従業員
の満足度の向上にも成功しています。
「1か月間で生産性が上がりました。マッ
スルスーツ®による疲労感の軽減が大きく
寄与していると感じています。また、腰痛
による休暇は半年間でゼロに激減し、

経営リスクも回避できたとえます。」

人材不足に悩む建設業界の 救世主にしたい

経営の立場からマッスルスーツ®を導入す
ることで「作業効率改善」と「社員の健
康」を同時に達成したことが大きな成果と
考えています。「マッスルスーツ®を使用す
ることで結果的に作業の見直しができたと
は、副次的な効果だったと考えていま
す。」

現在、勝田産業では、4台のマッスルス
ーツ®を運用しています。特にピッキング作
業では、出荷前の様々なパネルを運ぶ
必要があり、マッスルスーツ®を一番効果
的に活用できると考えています。残りの機
体は他社へ貸し出しを行っています。「今
後は弊社で成功したモデルケースをベー
スに、現場で働く職人さんなどにも紹介し、
人材不足に悩む建設業界全体をマッス
ルスーツ®で元気にしていきたいと考えてい
ます。従業員の身体を守り働きやすい環
境づくりを行うことは、日本の社会問題で
ある人材不足への対策として重要です。
これからさらに増えるであろう住宅資材の
需要に対してもマッスルスーツ®を活用し
ていきたいと考えています。」

(インタビュー 取締役 高井氏)



重さ約20kgにもなるパネルをき打ちを行い別の棚に移し替えていく。この作業は従業員1名で行うため、疲れが出て作業効率下がってしまうことがあった。マッスルスーツ®でその負担を軽減し、身体を守りながら安心して作業に集中することができる。



膝の高さにあるパネルをベアで持ち上げ運ぶ作業。持ち上げる際には中腰ひざぎざるを得ないため、腰痛の原因になっていた。ここで使用されているマッスルスーツ® スタンドアロンモデルのソフトフィットは、腿/バッドと腿の間で少し空間ができるよう設計されているため、容易に歩くことができる。

基	本	情	報
使用モデル	標準モデル及びスタンドアロン (Fサイズ)		
導入時期	2015年9月		
台数	10台		
主な使用シーン	木材加工・ピッキング時の持ち上げ/運搬		
時間帯	日中 (約2時間)		
使用人数	約4名		
仕事環境	工場		



大きな板を真後ろの棚まで一人で運ぶ重労働。



ピッキング後に積みあがった資材。ここから出荷されていく。



お問い合わせ
株式会社イノフィス
TEL: 03-5225-1083
Email: support@innophys.jp
Facebook: <https://www.facebook.com/innophys.jp/>
詳しくは <https://innophys.jp/> をご覧ください。

生きている限り、自立した生活を実現したい

東京理科大学発ベンチャー
～夢のようなロボットではなく、人のためのロボットを～



©2017 INNOPHYS CO., LTD. All rights reserved.
記載事項は予告なく変更される場合があります。内容の一部または全部をINNOPHYS CO., LTD.の許可なく使用・複製することはできません。マッスルスーツ®は、INNOPHYSがINNOPHYS CO., LTD.の登録商標です。その他の記載のブランド、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。